

# 囲碁同好会



平成7年に発足した囲碁同好会は、毎年3月と9月に碁会を開催しています。当時は40名前後の参加者でしたが、高齢化と共に減少し現在は15名程の参加者ながら、楽しい会を重ねています。

新しい参加者をお待ちしています。

次回は以下の予定です。奮ってご参加下さい。

## 1. 日時

平成25年9月8日(日) 12時～

## 2. 場所

港区赤坂、溜池山王・細川商事囲碁サロン

参加希望者は下記連絡先へご一報下さい。

## コンピューター囲碁について

昨今はインターネットを利用して、パソコンで全国の愛好者と囲碁、将棋、チェス、オセロなどが出来るようになりました

これらは本来人間対人間の対局ですが、最近のコンピュータの実力には驚かされます。以下コンピュータの実力をご紹介します。

◇**オセロ**：1996年コンピュータが世界チャンピオンを破る。

◇**チェス**：1997年IBMのDeepBlueが世界チャンピオンのKasparovを破る。

◇**将棋**：2012.1.5 コンピュータ（ボンクラーズ）が米長邦雄九段を破る。

2013年3.23～4.20の第2回将棋電王戦で5人のプロにハンディなしで3勝1敗1引き

分けの実力を示した。

◇**囲碁**：2012.3 囲碁ソフト「Zen」が四子のハンディ戦で武宮九段に勝つ。

2013.3.20 第一回「電聖戦」で、「Crazy Stone」が石田秀芳二十四世本因坊に、四子で対戦し3目負けとなったが、アマチュア五、六段の実力と認定されました。

このように、ゲームのなかで、囲碁だけは人間と対等な条件で勝つのが難しいようです。なぜコンピュータにとって囲碁が難しいかというと、次の1手の最善手の選択判断が非常に難しいということのようです。すなわち

◇次の1手の探索空間が、表に示すように他のゲームと較べて、囲碁はとてつもなく大きい。

◇次の1手の最善手評価関数が難しい。

最近はたくさんの終局までのプレイを模擬し、モンテカルロ法探索で選択している。

最近手頃なパソコン用将棋ソフトが強くなり、初心者(私)ではとてもかなわず、ストレス解消に利用できないほどですが、パソコンの囲碁ソフトにはまだまだ負ける訳にはいきません。皆さんはいかがですか。

(横田義直記)

| 探索空間(可能な局面数) |            |
|--------------|------------|
| オセロ          | $10^{28}$  |
| チェス          | $10^{50}$  |
| 将棋           | $10^{71}$  |
| 囲碁 (19路盤)    | $10^{171}$ |

「コンピュータ囲碁におけるモンテカルロ法」  
美添一樹著 を参照

## 連絡先

代表 **井上 榮** (S33卒)

sakae-ino@sky.sannet.ne.jp

幹事 **丸田 晃** (S25卒)

幹事 **横田義直** (S35卒)

yokota-ys@nifty.com